

都市再生整備計画 事後評価方法書(案)
旭川都心地区(2期)

令和元年5月
北海道旭川市

目 次

(1) 成果の評価

- 1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 2) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

(2) 実施過程の評価

- 1) モニタリングの実施状況の確認
- 2) 住民参加プロセスの実施状況の確認
- 3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認

(3) 効果発現要因の整理

(4) 今後のまちづくり方策の作成

(5) 事後評価原案等の公表

(6) 評価委員会の審議

(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

(1) 成果の評価		
1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況		
指標1 :	買物公園通行量 (人)	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方		
①従前値の基準時点	平成26年度旭川平和通買物公園通行量調査結果公表時(平成27年1月時点)	
②実施主体	旭川市中心市街地活性化協議会	
③計測手法	平成27年1月に旭川市中心市街地活性化協議会より公表された調査数値を用いた。	
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方		
④計測時期	令和元年7月	
⑤実施主体	旭川市中心市街地活性化協議会	
⑥データの計測方法	・事前評価時の『従前値』の計測地点12箇所のうち6箇所を選定し通行量を計測する。	
⑦評価値の求め方	・事前評価時の『従前値』の計測地点12箇所のうち6箇所を選定し、過去調査結果の傾向から通行量を推計し評価値とする。なお、当指標値は例年7月に実施する調査数値をその年度の評価値としていることから、この評価値を確定値とする。	
⑧確定／見込みの別	●	確定
		見込み
C : フォローアップの『確定値』の求め方		
⑨フォローアップの必要性		あり
	●	なし
⑩計測時期		
⑪実施主体		
⑫計測手法		

指標2 :	都心部居住人口 (人)	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方		
①従前値の基準時点	都市再生整備計画作成時(平成26年9月末時点)	
②実施主体	市民課	
③計測手法	平成26年9月末の住民基本台帳人口の町丁目別データを抽出し、当該地区の居住人口として整理した。	
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方		
④計測時期	令和元年9月末時点	
⑤実施主体	市民課	
⑥データの計測方法	令和元年9月末の住民基本台帳人口の町丁目別データを抽出し、当該地区の居住人口として整理する。	
⑦評価値の求め方	・都市部居住人口を指標として使用するのに、9月末時点における住民基本台帳人口データを使用することを計画で定義付けしていることから、この評価値を確定値とする。	
⑧確定／見込みの別	●	確定
		見込み
C : フォローアップの『確定値』の求め方		
⑨フォローアップの必要性		あり
	●	なし
⑩計測時期		
⑪実施主体		
⑫計測手法		

指標3 :	旭川市民文化会館利用者数 (人)	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方		
①従前値の基準時点	平成26年3月末時点	
②実施主体	文化振興課	
③計測手法	旭川市民文化会館のホール, 会議室, 展示室の年間利用者数を集計する。	
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方		
④計測時期	令和元年8月末時点	
⑤実施主体	文化振興課	
⑥データの計測方法	令和元年8月末時点の旭川市民文化会館のホール, 会議室, 展示室の合計利用者数を集計する。	
⑦評価値の求め方	令和元年8月末時点のデータと過去5年間(平成26~30年度)の傾向から, 評価基準日(令和2年3月末)の数値を推計し評価値とする。	
⑧確定/見込みの別	<input type="checkbox"/>	確定
	<input checked="" type="checkbox"/>	見込み
C : フォローアップの『確定値』の求め方		
⑨フォローアップの必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	あり
	<input type="checkbox"/>	なし
⑩計測時期	令和2年5月末時点	
⑪実施主体	文化振興課	
⑫計測手法	令和2年5月末までには, 令和2年3月末(評価基準日)における旭川市民文化会館利用者数が確定することから, それにより確定値とする。	

(1) 成果の評価		
2) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測		
数値目標 :		
記述理由		
A : 事前評価時の『従前値』の求め方		
①従前値の基準時点		
②実施主体		
③計測手法		
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方		
④計測時期		
⑤実施主体		
⑥データの計測方法		
⑦評価値の求め方		
⑧確定／見込みの別		確定
		見込み
C : フォローアップの『確定値』の求め方		
⑨フォローアップの必要性		あり
		なし
⑩計測時期		
⑪実施主体		
⑫計測手法		

(2) 実施過程の評価	
1) モニタリングの実施状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	ア <input type="checkbox"/> 都市再生整備計画に実施することを記載した
	イ <input checked="" type="checkbox"/> 都市再生整備計画に記載しなかった
	ウ <input type="checkbox"/> 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	なし
C : 事後評価時の確認方法	
①時 期	
②確認先	
③確認方法	
2) 住民参加プロセスの実施状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	ア <input type="checkbox"/> 都市再生整備計画に実施することを記載した
	イ <input type="checkbox"/> 都市再生整備計画に記載しなかった
	ウ <input checked="" type="checkbox"/> 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・中心市街地活性化に係る講演会の開催(平成29年11月)
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	講演会の議事内容について確認する。
②時 期	交付終了年度(令和元年11月)
③確認先	地域振興課(中心市街地活性化基本計画主管課)
④確認方法	講演会議事録で住民参加プロセスの実行状況を確認する。
3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	ア <input checked="" type="checkbox"/> 都市再生整備計画に実施することを記載した
	イ <input type="checkbox"/> 都市再生整備計画に記載しなかった
	ウ <input type="checkbox"/> 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・北彩都ガーデンサポーター(市民ボランティア)活動の実施 ・中心市街地活性化協議会企画推進分科会によるまちづくり活動の実施
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	・北彩都ガーデンサポーター活動状況について確認する。 ・企画推進分科会の活動状況について確認する。
②時 期	令和元年8月末
③確認先	公園みどり課, 地域振興課
④確認方法	・公園みどり課にサポーター活動状況の聞き取りを行う。 ・地域振興課に企画推進分科会の活動状況の聞き取りを行う。

(3) 効果発現要因の整理	
①時期	令和元年9～10月
②実施主体	地域振興課(都市再生整備計画事業主管課)
③検討体制	地域振興課が主管課となり、事業に係る全ての課による検討会議を開催する。

(4) 今後のまちづくり方策の作成	
①時期	令和元年9～10月
②実施主体	地域振興課(都市再生整備計画事業主管課)
③検討体制	地域振興課が主管課となり、事業に係る全ての課による検討会議を開催し整理する。

(5) 事後評価原案等の公表		
	原案の公表	評価結果(最終)の公表
①時期	令和元年10月	令和2年3月
②実施主体	地域振興課	地域振興課
③公表方法	広報への掲載により周知し、地域振興課での閲覧、ホームページでの掲載により公表する予定である。公表期間は1か月間とする。	事後評価結果の公表について広報で周知し、地域振興課での閲覧、ホームページへの掲載により公表する予定である。公表期間はフォローアップを終了するまでとする。

(6) 評価委員の審議	
①時期	令和元年11月
②実施主体	地域振興課(都市再生整備計画事業主管課)
③設置・運用方法	前計画(1期計画)事後評価時の委員構成をベースとして評価委員会を設置する(予定)。運用については要綱で定める。

(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定	
①聴取方法	東海大学大野名誉教授から、事後評価原案の公表前に意見を伺う(予定)。

※(3)～(6)の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況	
①予算措置の状況	ア <input type="checkbox"/> 費用は発生しない
	イ <input type="checkbox"/> 費用は発生するが、予算措置は講じている
	ウ <input checked="" type="checkbox"/> 費用は発生するが、予算措置は講じていない
	エ <input type="checkbox"/> その他()

都道府県名	北海道
市町村名	旭川市
地区名	旭川都心地区(2期)
計画期間	平成27年度～令和元年度
連絡先	地域振興部地域振興課
	tel 0166-25-5316
	fax 0166-27-3466
	e-mail: chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp